

有限会社矢島精工 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2022年9月29日
有限会社 矢島精工
代表取締役 添田 昌宏

SDGsの達成に向けた取り組み



働きがいのある職場環境づくり

“人間力”^(※)のある当社の従業員一人ひとりが、やりがいを持ち、安心して働き続けられる職場環境の整備に取り組んでまいります。

【具体的な取り組み】

- ・定期健診の受診管理
- ・高齢者の雇用延長

【2030年に向けた取り組み】

- ・労働時間管理の徹底
- ・性別や年齢を問わない公平な採用、人材登用
- ・資格取得奨励制度の設置

※矢島精工の考える“人間力”

- ◆自分の意見が言える人
- ◆人の話が聞ける人
- ◆自分で判断できる人



環境対策

社内のエネルギー使用量の見える化を実施すると共に、省エネルギーの取り組みを積極的に実践してまいります。

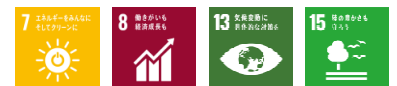
【具体的な取り組み】

- ・エネルギー使用量の見える化の実施
- ・社内の節電ルール of 徹底
- ・通い箱^(※)の使用

【2030年に向けた取り組み】

- ・再生紙の利用
- ・社内照明のLEDへの切替
- ・省エネ設備の導入

※通い箱: 中間製品等の拠点間輸送などに繰り返し使用される箱のことで、都度ダンボールを使う場合と比べ、ごみの発生抑制等環境対策効果が期待できる。



地域・社会貢献

地域に根ざした企業として、地域社会との積極的な交流を行うとともに、地域の雇用を創出・維持することで活力ある地域づくりに貢献してまいります。

【具体的な取り組み】

- ・工場見学受入れ
- ・地域の学生との交流
- ・地域行事への協賛
- ・分水ブランディングプロジェクトへの参加(地域特産品の開発等)
- ・自社HP上での社内活動の積極的PRの実施

【2030年に向けた取り組み】

- ・地元人材の積極的な採用
- ・製品、サービス向上のため社内情報共有の促進



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

SDGsとは

「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までに達成すべき国際目標です。「誰一人取り残さない」をスローガンに、貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などの社会が抱える様々な問題を解決し、世界全体で明るい未来を目指すための17のゴールと169のターゲットで構成されています。

